

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2009年8月21日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

お客様の資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
今回は、運用責任者から皆さまへのメッセージをお届けいたします。

■ ひふみ 着実に「守りながらふやす」

8月後半に入り、株式市場ではさらに悪い話が増えてきて「超」楽観的なムードの本格的な修正が始まりそうです。そのなかでひふみは、変わらず「守りながらふやす」運用を続け、長期的に着実な資産形成を心がけています。

■ 運用担当者が変わります

本日当社からリリースを出しておりますが、9月から「ひふみ投信」の運用責任者が、私立田博司から最高運用責任者(CIO)の藤野英人に代わることになりました。世界的な混乱のなかで昨年10月に始まった「ひふみ投信」は、過度なリスクを避けながらもしっかりと上昇する銘柄を選ぶことにより、市場が大きく下げるなかでもしっかりとお客様の資産を増やすことができ、短い間でしたがお客様の資産形成にお役に立てたと考えています。

ただ、そろそろ世界的な「宴」は終わりに近づいているように思います。とりあえず「100年に一度」といわれる危機は収束したように見えますが、その後遺症はまだまだ重く、1年程度で回復できるとは考えていません。日欧米の過剰が解消されていないことは変わっていませんが、世界中から新興国に対して過度の期待がかかっている一方で、実体は「先進国の新興国頼み」や「過剰流動性」によって、これまでの過剰にさらに「過剰」を上乗せしてしまっており、期待が大きすぎる中国などは慎重に見ておいたほうがいいと思います。また世界的な危機対応としての各国政府・中央銀行の政策効果の一巡も迫ってきており、秋以降は景気減速のリスクが大きくなりつつあります。翻って日本では民主党の圧勝が伝えられていますが、世界経済の再減速と円高から大きな危機感が生まれ、いよいよ「新しい日本」に向けた戦後最大の本物の産業構造改革・政治改革の「生みの苦しみ」の時期に入ってきていると考えています。21世紀に入って、数十年単位の技術変化・価値変化・世界の勢力変化等が一気に押し寄せるなかで、長期的な「日本のあるべき姿」を描く正念場といえそうです。ただ私は、世界中を見てきたなかで、日本という国・国民が持つ「独自の力」に大変自信を持っており、必ずや「新しい日本」が生まれると信じています。

■ ひふみを これからもよろしくお願いします

ひふみでは今般運用責任者が変わります。私としては、長期にわたり「ひふみ投信」の発展に寄与し、お客様の資産形成に少しでもお役に立てればと考えて運用してまいりましたが、この度このような形でその責任を全うできないことについて心からお詫び申し上げますとともに、これまで暖かいご支援を頂いたことについて深くお礼申し上げます。今後は、最高運用責任者(CIO)の藤野英人のもと、更なる運用成績の向上と信託財産の成長を目指していくことになるとと思いますので、今後レオス・キャピタルワークス株式会社および「ひふみ投信」をどうぞよろしく願いいたします。

(ひふみ投信 運用責任者 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ 次回のひふみのあゆみではポートフォリオの内容も含め、9月上旬にお届けいたします。

「ひふみ投信」のコミュニケーション(セミナー)のお知らせ <参加費：無料 各回先着 50名 >

9月より、セミナーの運営スタイルを一新します！

【東京】



ひふみサロン



① くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える
のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。

毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特にいたしません。

① 9月1日(火) 19:00 ~ 20:45

ゲスト：株式会社リヴァンプ 代表 玉塚元一氏 「私を芯から元気にする3つの秘訣」

仕事もプライベートも一生懸命頑張るみなさまへ

9月1日は(株)リヴァンプの代表 玉塚元一さんをゲストにお迎えし、「私を芯から元気にする」秘訣についてお話しいた
だきます。

玉塚元一さんは2005年までユニクロ(株式会社ファーストリテイリング)の代表取締役社長を務め、現在、企業の経営
支援をメインに手がけるリヴァンプの代表取締役・代表パートナーとして、「ロッセリア」や「クリスピー・クリーム・ドーナツ」
などの支援に携わられています。

「プロの経営者」集団として、支援企業に自ら飛び込み、経営に取り組む中で、現場で働く人達の心に火をつけ、企業を芯
から元気にしていく。そんな玉塚さんの熱い思いとエネルギーを直に感じていただき、その源に触れてみたいと思います。

プログラム

18:30	開場・受付開始
19:00~19:05	開演ご挨拶
19:05~19:55	「私を芯から元気にする3つの秘訣」 株式会社リヴァンプ 代表パートナー 玉塚元一氏
19:55~20:25	「21世紀の日本を元気にする会社とは」 玉塚元一氏 × 当社 CIO 藤野英人
20:25~20:40	質疑応答
20:45	閉演



ひふみアカデミー

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、ひふみ投信の運用チームがどのような視点で経済・株式相場
を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話しいたします。

ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知り
たいお客様向けのセミナーです。

① 9月8日(火) 19:00 ~ 20:30

ひふみサロン・アカデミーの開催場所：レオス・キャピタルワークス セミナールーム

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 27階

JR 東京駅 八重洲南口より徒歩3分

東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/accessnew.html>

お申込方法は次のページをご参照ください

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的
で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するもの
ではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきます
ようお願いいたします。

【福岡・名古屋】 ひふみフォーラム

主にひふみ投信の商品概要やサービスについてご説明します。

■ 福岡 9月11日(金) ① 19:00 ~ 20:30

会場:アクロス福岡 (地下鉄空港線天神駅東口徒歩3分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/fukuoka2009Sep.pdf>

■ 名古屋 9月29日(火) ① 19:00 ~ 20:30

アストラレー名駅 3F Time office (JR名古屋駅徒歩5分 地下鉄名古屋駅1番出入口徒歩1分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/nagoya2009Sep.pdf>

9月に開催する各セミナーでは、お友達をお誘い合わせの上ご参加いただいたお客さまに、それぞれ図書カード500円分をプレゼント致します。ご家族の方も歓迎いたしますので、どうぞお気軽にご参加ください!



◆◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。ご質問がございましたら、併せて明記していただきますようお願いいたします。



レオス・キャピタルワークス(株) のメールマガジン「ひふみ便り」

当社CIOの藤野英人のコラムをはじめ、当社からのお知らせを隔週で配信しています。

- お申込みはこちらから <https://www.rheos.jp/func/HifumiTayoriTouroku.do>
- バックナンバー <http://www.rheos.jp/magazine/index.html>

携帯電話からも
お申込ができます



・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。 (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のための半日営業日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用 : ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用 : 次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～
コミュニケーション・センター
電話: 03-6266-0123 (平日9時～17時)
メール: cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。